

【学校教育目標】

自ら学び、自ら考え、行動する人
相手を思いやり、協力し合える人
健康な心と体を育む人



「伊達地域で共に学び共に生きる」

「学びの実践」

【重点目標】

児童生徒の資質・能力を育成するために、教科等横断的な視点をもって各教科等の学習内容を検討・修正しながら、授業づくりを行う。

小学部

教師や友達とかかわりながら、ともに活動しようとする児童を育てます

中学部

友達と協力して活動に取り組もうとする生徒を育てます

高等部

周囲の人と協力して学び合おうとする生徒を育てます

【児童生徒の願い】 「ひとりひとりが あいさつの輪を 広げよう」

研修部

月1回の校内研修を通して、子どもが分かる授業を目指して授業研究を行います。

教務部

個別の教育支援計画、個別の指導計画に基づいた指導の充実に努めます。

キャリア支援部

進路に関する情報発信や進路学習の充実に努め、キャリア教育を推進します。

渉外部

学校と家庭が連携して、児童生徒の教育活動の充実や地域とのかかわりを広げます。

保健部

健康で安全な生活ができるよう保健教育や情報の発信を行います。

情報教育部

ICTの効果的な活用のため、教員のニーズを把握して研修するとともに、活用の様子などについて情報を発信して共有を図ります。

地域支援センター

【だてっこ】

研修や相談支援の充実と関係機関との連携に努めます。

生徒指導部

部会を通して、児童生徒の情報共有を図り、安全な学校生活が送られるようにしていきます。

防災教育に努め、児童生徒の生命と安全を守ります
教職員の働き方を改革します